

令和7年度 棚倉町立学校等統合住民意見交換会

- ☐ 令和7年7月15日（火）18時30分～ 近津小学校 体育館
- ☐ 令和7年7月16日（水）18時30分～ 社川小学校 体育館
- ☐ 令和7年7月17日（木）18時30分～ 高野小学校 体育館
- ☐ 令和7年7月22日（火）18時30分～ 町立図書館
- ☐ 令和7年7月24日（木）18時30分～ 町立図書館

児童生徒の推計



ご質問・お問い合わせ



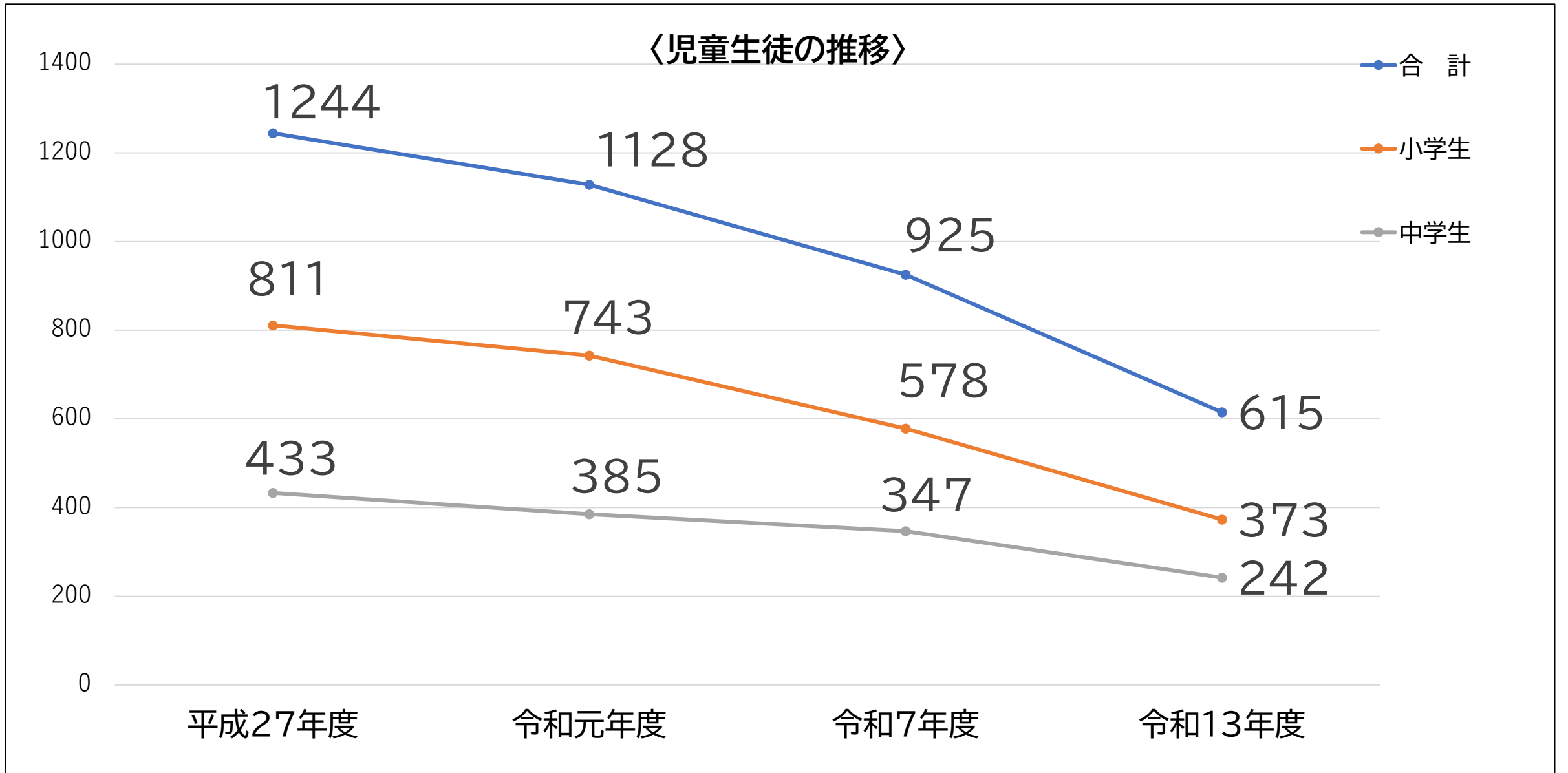
棚倉町教育委員会



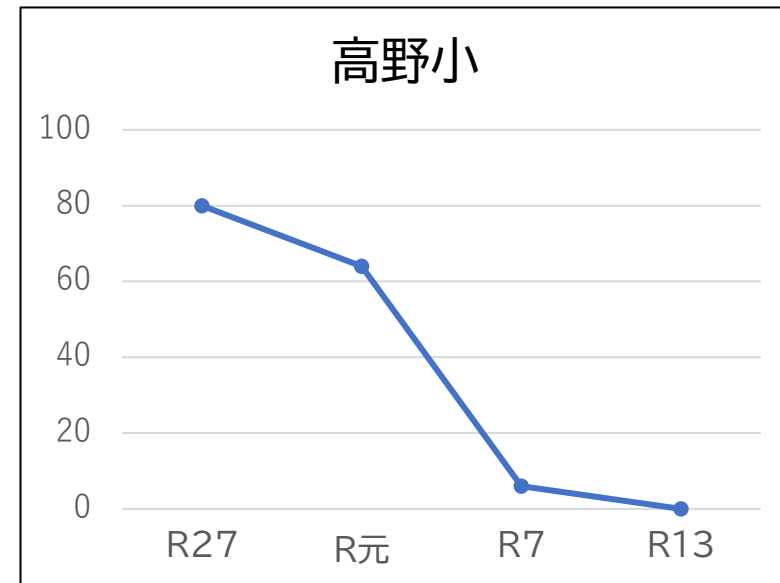
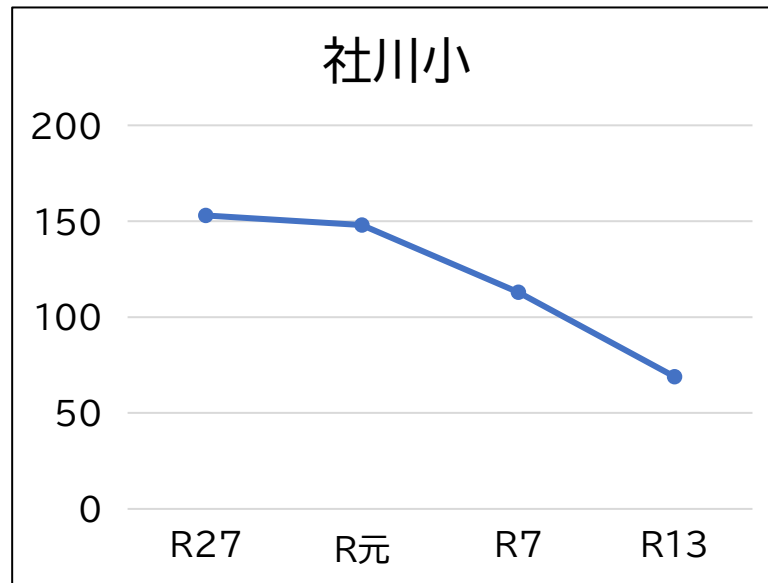
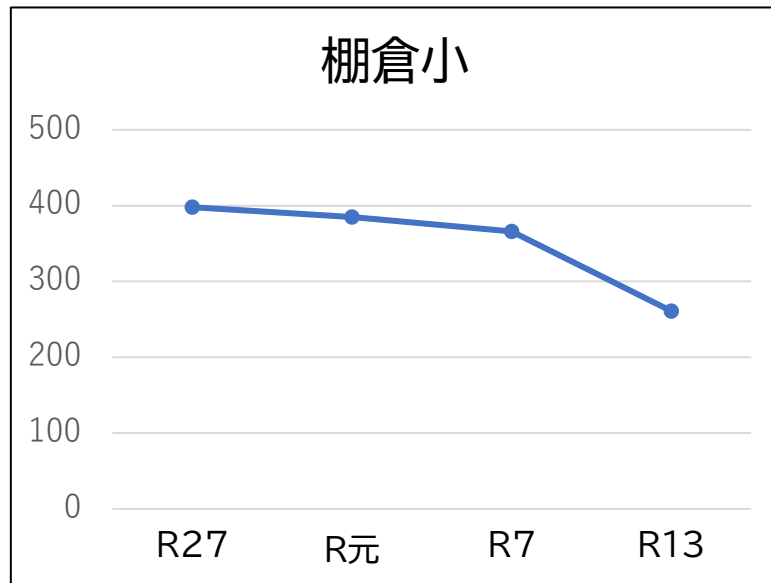
○各幼稚園園児数(令和7年5月1日現在)

園 名		R7	R 8	R9	R10	R11
棚倉幼稚園	年 少	4 9	4 7	4 7	3 5	今年度出生
	年 中	3 6	4 9	4 7	4 7	3 5
	年 長	4 7	3 6	4 9	4 7	4 7
合計		1 3 2	1 3 2	1 4 3	1 2 9	
社川幼稚園	年 少	1 3	1 0	1 5	7	今年度出生
	年 中	1 1	1 3	1 0	1 5	7
	年 長	1 3	1 1	1 3	1 0	1 5
合計		3 7	3 4	3 8	3 2	
近津幼稚園	年 少	1 0	4	4	1	今年度出生
	年 中	9	1 0	4	4	1
	年 長	1 5	9	1 0	4	4
合計		3 4	2 3	1 8	9	

○児童・生徒の推移



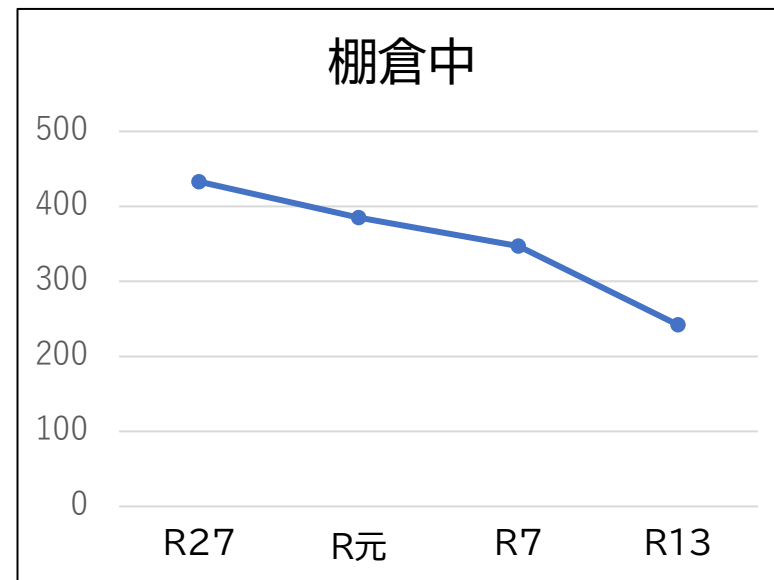
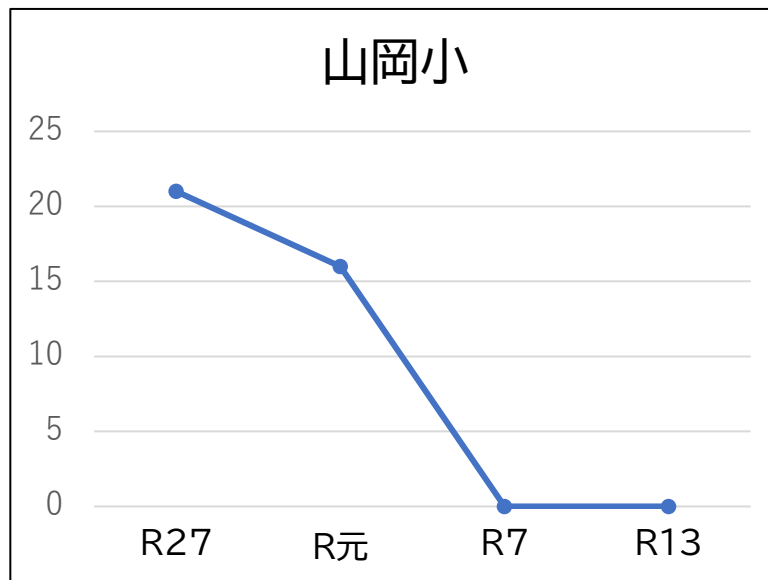
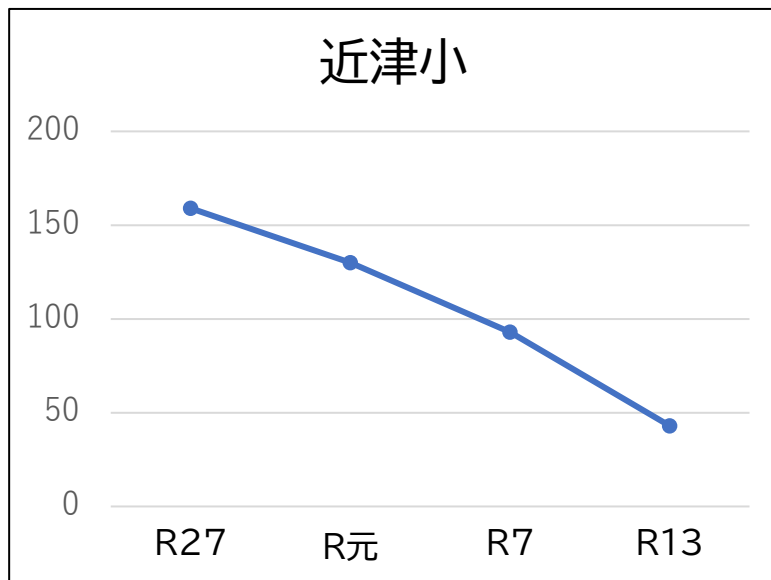
○学校ごとの推移



※児童・生徒数(学級数)

	H27	R元	R7	R13
棚倉小	398(15)	385(14)	366(13)	261(12)
社川小	153(7)	148(6)	113(6)	69(6)
高野小	80(6)	64(6)	6(1)	—

○学校ごとの推移



※児童・生徒数(学級数)

	H27	R元	R7	R13
近津小	159(6)	130(6)	93(6)	43(4)
山岡小	21(3)	16(3)	—	—
棚倉中	433(14)	385(13)	347(12)	242(9)

○町立学校等の施設の状況

施設名称	新築・改築年月 (主たる建物のみ)		大規模改造・耐震補強等	
棚倉小学校	昭和 4 1 年 3 月	築 5 9 年	平成 1 8 年	耐震補強・大規模改修 (校舎、体育館)
社川小学校	平成 9 年 2 月	築 2 8 年		
高野小学校	昭和 5 4 年 3 月	築 4 6 年	平成 2 4 年	大規模改修 (校舎、体育館) 耐震補強 (体育館)
近津小学校	昭和 3 9 年 9 月	築 6 0 年	平成 2 0 年	大規模改修 (校舎、体育館) 耐震補強 (校舎)
棚倉中学校	昭和 4 7 年 3 月	築 5 3 年	平成 2 1 年 平成 2 3 年	耐震補強・大規模改修 (校舎) 耐震補強・大規模改修 (体育館)
棚倉幼稚園	平成 2 5 年 3 月	築 1 2 年		
社川幼稚園	平成 3 年 2 月	築 3 4 年	平成 2 9 年	大規模改修
近津幼稚園	平成 元年 1 月	築 3 6 年	平成 2 9 年	大規模改修

○町教育委員会の学校統合に関する方向性

- ①現在ある小学校を1つにして、新しい校舎の統合学校を、令和14年度開校を目指して準備を進めます。
統合学校の校種については、令和7年度中にその方向性を示します。

②近津幼稚園は令和9年度までとし、令和10年度から棚倉幼稚園と統合できるよう準備を進めます。

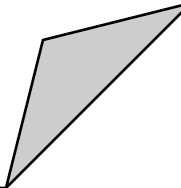
社川幼稚園の統合については、社川地区の出生者数を見きわめながら検討していきます。

○学校の統合で考えられるメリット

○子ども達への効果

- ・一定の学校規模が確保されることによって、いろいろな人間関係のなかでつながりが広がり、コミュニケーション能力が高まる
- ・多様な個性を持つ児童生徒や教員とふれ合うことで、社会性や人間性を学び、心の豊かさや心身のたくましさを育むことができる
- ・良い意味で競争心が生まれ、向上心が高まり学習意欲等の向上につながる
- ・体育や学校行事等が大きな集団でできるようになり、活動の幅が広がる

○学校運営に関する効果

- ・授業の中で児童・生徒から多様な意見を引き出しやすくなり、授業の質が向上する
 - ・教員数の増加により、校務分掌が明確になり教員1人あたりの業務を分散化できる
 - ・PTA規模が大きくなるため、保護者の負担が軽減され、組織的な活動が可能となる
 - ・施設設備が改善され教育活動が展開しやすくなる、教材教具が量的に充実する
- 

学校統合の目的は、小規模な学校等を廃止して数を見直すことではありません。

子どもたちにとってより良い教育、望ましい教育環境を整え、次世代に残すことを今こそ考える時期です。

住民の皆さんのご理解
ご協力をお願いします